

CLUSTERPRO[®] X 3.2 WebManager Mobile

管理者ガイド

2014.2.19
第1版

CLUSTERPRO

改版履歴

版数	改版日付	内容
1	2014/02/19	新規作成

免責事項

本書の内容は、予告なしに変更されることがあります。

日本電気株式会社は、本書の技術的もしくは編集上の間違い、欠落について、一切責任をおいませぬ。また、お客様が期待される効果を得るために、本書に従った導入、使用および使用効果につきましては、お客様の責任とさせていただきます。

本書に記載されている内容の著作権は、日本電気株式会社に帰属します。本書の内容の一部または全部を日本電気株式会社の許諾なしに複製、改変、および翻訳することは禁止されています。

商標情報

CLUSTERPRO[®] X は日本電気株式会社の登録商標です。

Intel、Pentium、Xeonは、Intel Corporationの登録商標または商標です。

Microsoft、Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。

Oracle、JavaおよびすべてのJava関連の商標およびロゴは Oracleやその関連会社の 米国およびその他の国における商標または登録商標です。

WebOTX は日本電気株式会社の登録商標です。

Androidは、Google, Inc.の商標または登録商標です。

本書に記載されたその他の製品名および標語は、各社の商標または登録商標です。

目次

はじめに	vii
対象読者と目的	vii
本書の構成	vii
CLUSTERPRO マニュアル体系	viii
本書の表記規則	ix
最新情報の入手先	x
第 1 章 WebManager Mobileの概要	11
WebManager Mobile とは	12
WebManager Mobileの動作環境	13
動作確認済OS、ブラウザ	13
WebManager Mobileのセットアップ	14
WebManager Mobileの起動	15
第 2 章 WebManager Mobile の機能	17
WebManager Mobileの画面	18
WebManager Mobileの情報を最新に更新するには	22
WebManager Mobile のリストビューで各オブジェクトの状態を確認するには	23
WebManager Mobile のリストビューで表示される各オブジェクトの色について	23
WebManager Mobile から実行できる操作	26
WebManager Mobile のリストビューでクラスタの状態を確認する	35
WebManager Mobile のリストビューでクラスタ全体の情報をリスト表示するには	35
WebManager Mobile のリストビューでサーバ全体の状態を確認するには	35
WebManager Mobile のリストビューで特定サーバの状態を確認するには	35
WebManager Mobile のリストビューでグループ全体の状態を確認するには	36
WebManager Mobile のリストビューで特定グループの状態を確認するには	36
WebManager Mobile のリストビューでモニタ全体の状態を確認するには	37
WebManager Mobile を利用したくない場合	38
WebManager Mobile の接続制限、操作制限を設定する	38
使用制限の種類	38
WebManager Mobile からのクラスタ操作	41
クラスタシャットダウン・クラスタシャットダウンリポート	41
サーバの復帰	41
特定サーバのシャットダウン、リポート	41
特定グループの起動、停止、移動	41
グループリソースの起動、停止	41
モニタリソースの再開、一時停止	41
第 3 章 補足事項	43
注意事項	44
出力メッセージ	45

はじめに

対象読者と目的

『CLUSTERPRO® X 3.2 WebManager Mobile 管理者ガイド』は、CLUSTERPRO を使用したクラスタシステムを CLUSTERPRO WebManager Mobile で管理するシステム管理者、および WebManager Mobile の導入を行うシステム エンジニアを対象読者としています。本書では、CLUSTERPRO® X WebManager Mobile (以下、WebManager Mobile と略称) を使用したクラスタシステム導入時に必須の事項について、実際の手順に則して詳細を説明していきます。

本書の構成

- 第 1 章 「WebManager Mobileの概要」:WebManager Mobile の製品概要およびセットアップ方法について説明します。
- 第 2 章 「WebManager Mobile の機能」:WebManager Mobile の各機能について説明します。
- 第 3 章 「補足事項」:WebManager Mobile の補足事項について記述します。

CLUSTERPRO マニュアル体系

CLUSTERPRO のマニュアルは、以下の 5 つに分類されます。各ガイドのタイトルと役割を以下に示します。

『CLUSTERPRO X スタートアップガイド』 (Getting Started Guide)

CLUSTERPRO を使用するユーザを対象読者とし、製品概要、動作環境、アップデート情報、既知の問題などについて記載します。

『CLUSTERPRO X インストール & 設定ガイド』 (Install and Configuration Guide)

CLUSTERPRO を使用したクラスタ システムの導入を行うシステム エンジニアと、クラスタシステム導入後の保守・運用を行うシステム管理者を対象読者とし、CLUSTERPRO を使用したクラスタ システム導入から運用開始前までに必須の事項について説明します。実際にクラスタ システムを導入する際の順番に則して、CLUSTERPRO を使用したクラスタ システムの設計方法、CLUSTERPRO のインストールと設定手順、設定後の確認、運用開始前の評価方法について説明します。

『CLUSTERPRO X リファレンス ガイド』 (Reference Guide)

管理者、およびCLUSTERPRO を使用したクラスタ システムの導入を行うシステム エンジニアを対象とし、CLUSTERPRO の運用手順、各モジュールの機能説明、メンテナンス関連情報およびトラブルシューティング情報等を記載します。『インストール & 設定ガイド』を補完する役割を持ちます。

『CLUSTERPRO X 統合WebManager 管理者ガイド』 (Integrated WebManager Administrator's Guide)

CLUSTERPRO を使用したクラスタシステムを CLUSTERPRO 統合WebManager で管理するシステム管理者、および統合版WebManager の導入を行うシステム エンジニアを対象読者とし、統合WebManager を使用したクラスタ システム導入時に必須の事項について、実際の手順に則して詳細を説明します。

『CLUSTERPRO X WebManager Mobile 管理者ガイド』 (WebManager Mobile Administrator's Guide)

CLUSTERPRO を使用したクラスタシステムを CLUSTERPRO WebManager Mobile で管理するシステム管理者、およびWebManager Mobile の導入を行うシステム エンジニアを対象読者とし、WebManager Mobile を使用したクラスタ システム導入時に必須の事項について、実際の手順に則して詳細を説明します。

本書の表記規則

本書では、「注」および「重要」を以下のように表記します。

注: は、重要ではあるがデータ損失やシステムおよび機器の損傷には関連しない情報を表します。

重要: は、データ損失やシステムおよび機器の損傷を回避するために必要な情報を表します。

関連情報: は、参照先の情報の場所を表します。

また、本書では以下の表記法を使用します。

表記	使用方法	例
[] 角かっこ	コマンド名の前後 画面に表示される語 (ダイアログ ボックス、メニューなど) の前後	[スタート] をタップします。 [プロパティ] ダイアログ ボックス
コマンドライン中の [] 角かっこ	かっこ内の値の指定が省略可能であることを示します。	clpstat -s[-h host_name]
モノスペースフォント (courier)	パス名、コマンド ライン、システムからの出力 (メッセージ、プロンプトなど)、ディレクトリ、ファイル名、関数、パラメータ	c:¥Program files¥CLUSTERPRO
モノスペースフォント太字 (courier)	ユーザが実際にコマンドプロンプトから入力する値を示します。	以下を入力します。 clpcl -s -a
モノスペースフォント斜体 (courier)	ユーザが有効な値に置き換えて入力する項目	clpstat -s [-h host_name]

最新情報の入手先

最新の製品情報については、以下のWebサイトを参照してください。

<http://jpn.nec.com/clusterpro/>

第 1 章 WebManager Mobile の概要

本章では、WebManager Mobile の概要を記述します。

本章で説明する項目は以下のとおりです。

- WebManager Mobile とは 12
- WebManager Mobileの動作環境 13
- WebManager Mobileのセットアップ 14
- WebManager Mobileの起動 15

WebManager Mobile とは

WebManager Mobile とは、タブレット・スマートフォンといったモバイルデバイスよりクラスタの状態監視などを行うための機能です。以下の図に WebManager Mobile の概要を示します。



WebManager Mobileは、Webブラウザ上で実行されます。

WebManager Mobile の動作環境

WebManager Mobile を動作させるために必要な環境について記載します。

動作確認済OS、ブラウザ

最新情報は CLUSTERPRO のホームページで公開されている最新ドキュメントを参照してください。現在の対応状況は下記の通りです。

OS	ブラウザ	言語
Android 2.2	ブラウザ(標準)	日本語/英語/中国語
Android 2.3	ブラウザ(標準)	日本語/英語/中国語
Android 3.0	ブラウザ(標準)	日本語/英語/中国語
iOS 5	Safari(標準)	日本語/英語/中国語

WebManager Mobile のセットアップ

WebManager Mobile は、Web ブラウザから CLUSTERPRO X 3.2 をセットアップ済みのサーバに接続して使用します。WebManager Mobile を利用するためには、WebManager Mobile への接続を許可する設定が必要となります。

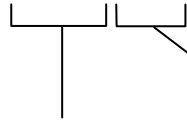
Builder で [クラスタのプロパティ] の [WebManager] タブをクリックし、[WebManager Mobile の接続を許可する]をオンにします。

注: WebManager Mobile を使用するための前提条件として、WebManager サービスが有効となっている必要があります。

WebManager Mobile の起動

WebManager Mobile は、Web ブラウザから下記の URL を指定して、CLUSTERPRO X 3.2 の CLUSTERPRO Server をセットアップ済みのサーバに接続します。

http://10.0.0.3:29003/mobile/



インストール時に指定したWebManager のポート番号を指定します(既定値29003)。

クラスタの管理IPまたは、CLUSTERPRO Serverをインストールしたサーバの実IPアドレスを指定します。

注: URL の末尾には "/" を必ず入力してください。

URL の末尾に "/" が入力されていない場合、TCP ERROR となり WebManager Mobile にアクセスすることはできません。

第 2 章 WebManager Mobile の機能

本章では、WebManager Mobile の機能について説明します。

注: この章では、日本語環境での表示をもとに説明します。表示される言語は、管理端末の OS のロケールに依存します。

本章で説明する項目は以下のとおりです。

- WebManager Mobileの画面 18
- WebManager Mobileの情報を最新に更新するには 22
- WebManager Mobile のリストビューで各オブジェクトの状態を確認するには..... 23
- WebManager Mobile のリストビューでクラスタの状態を確認する..... 35
- WebManager Mobile を利用したくない場合..... 38
- WebManager Mobile の接続制限、操作制限を設定する..... 38
- WebManager Mobile からのクラスタ操作 41


WebManager Mobile の画面

WebManager Mobile の画面について説明します。

メイン画面



メニュー画面






メニュー画面へは、メイン画面の [] ボタンから遷移します。



メニュー







ステータスバー

WebManager Mobile の状態を表示します。

アイコン	機能概要
	接続先のOS情報を表示します。(Windows)
	接続先のOS情報を表示します。(Linux)
	接続先のOS情報を表示します。(Solaris)
	操作モードを表示します。
	参照モードを表示します。
[クラスタ名]	クラスタ名を表示します。
[最終更新]	WebManager Mobile から情報を取得した最終日時を表示します。




ツールバー

各種機能呼び出すことができます。

アイコン	機能概要
 クラスタ全体	クラスタ全体の状態を表示します。
 サーバ全体	サーバ全体の状態を表示します。
 グループ全体	グループ全体の状態を表示します。
 モニタ全体	モニタ全体の状態を表示します。
 クラスタ操作	クラスタ操作メニューを表示します。
 更新	クラスタの最新情報を取得し、WebManager Mobile の画面を更新します。

リストビュー

クラスタ内のオブジェクトのステータスを確認することができます。

アイコン	機能概要
	操作がある場合アイコンが表示されます。 タップすることで操作画面を表示します。
[オブジェクト名]	オブジェクト名称を表示します。 背景の色でオブジェクトのステータスを表示します。
	次の階層がある場合表示されます。 タップすることで次の階層に進みます。
	前の階層がある場合表示されます。 選択されているオブジェクト名または操作名が表示され、 タップすることで前の階層に戻ります。

メニュー

クラスタに対する操作を実行することができます。

アイコン	機能概要
[操作]	タップすることで操作を実行、または次の画面へ遷移します。

WebManager Mobile の情報を最新に更新するには


WebManager Mobile に表示される情報を最新に更新する方法について説明します。

注: WebManager Mobile に表示される情報は自動的に更新されません。

接続先と通信不可である場合、及び、接続先で CLUSTERPRO の本体が動作していない場合などは、一部オブジェクトが灰色で表示されることがあります。

ツールバーの[更新]ボタンをタップしてください。

更新時刻およびクラスタの全ステータスを取得します。

[更新 ]ボタンタップ後は同じ画面の新しいステータスが表示されますが、表示する画面がなくなった場合、以下警告を表示後、クラスタのメイン画面へ遷移します。



WebManager Mobile のリストビューで各オブジェクトの状態を確認するには

WebManager Mobile の画面上で、クラスタを構成する各オブジェクトの状態を視覚的に確認できます。以下にその手順を示します。

WebManager を起動します (http://管理 IP アドレスかクラスタサーバの IP アドレス:ポート番号(既定値 29003) /mobile/)。




画面下部にリストビューが表示されます。各オブジェクトのアイコンの色によって状態を確認します。リストビューの階層を辿ることにより各オブジェクトを参照できます。

注: ツリー構成は CLUSTERPRO のバージョンや併用するオプション製品によって異なります。




WebManager Mobile のリストビューで表示される各オブジェクトの色について

各オブジェクトの色は以下のような意味があります。





クラスタ全体

ステータス	説明
 [正常]	全てのサーバ、グループリソース、モニタリソースが正常な状態です。
 [警告]	クラスタ内に異常または警告状態のサーバ、グループリソース、モニタリソースが存在します。
 [異常]	全てのサーバが異常な状態または、全てのサーバがダウンしています。






サーバ全体

ステータス	説明
 [正常]	全てのサーバが起動しています
 [警告]	クラスタ内にダウンしているサーバが存在または、保留状態のサーバが存在します
 [不明]	情報が取得できません





特定サーバ

ステータス	説明
 [起動済み]	サーバは正常に動作しています
 [保留 (ネットワークパーティション未解決)]	ディスクネットワークパーティション解決リソースが異常な状態のため、ネットワークパーティション解決ができない状態です
 [保留 (ダウン後再起動)]	サーバがクラスタ停止、クラスタシャットダウン以外でシャットダウンされ、サーバ が起動した状態です
 [停止済]/[不明]	サーバはダウンしています/情報が取得できません




ネットワークパーティション解決リソース

ステータス	説明
 [正常]	全てのサーバと通信可能です
 [警告]	異常な状態のサーバが存在します
 [異常]	正常に動作していません
 [不明]	状態が取得できません
 [未使用]	ネットワークパーティション解決リソースが登録されていません


グループ全体



ステータス	説明
 [正常]	全てのグループに異常はありません
 [警告]	異常が発生しているグループがあります
 [異常]	全てのグループが異常です
 [不明]	情報が取得できません

特定グループ




ステータス	説明
 [起動済]	グループは起動中です
 [異常]	グループは異常状態です
 [停止済]/[不明]	グループは停止中です/情報が取得できません

グループリソース





ステータス	説明
 [起動済]	グループリソースは起動中です

 [異常]	グループリソースは異常状態です
 [停止済]/[不明]	グループリソースは停止中です/情報が取得できません

モニタ全体

ステータス	説明
 [正常]	全てのモニタリソースに異常はありません
 [警告]	異常が発生しているモニタリソースがある、または監視一時停止状態のサーバがあります
 [異常]	全てのモニタリソースが異常です

モニタリソース

ステータス	説明
 [正常]	全てのモニタリソースに異常はありません
 [警告]	異常が発生しているモニタリソースがある、または監視一時停止状態のサーバがあります
 [異常]	全てのモニタリソースが異常です
 [不明]	情報が取得できません

WebManager Mobile から実行できる操作

[クラスタ全体]、[特定サーバ]、[特定グループ]、[特定グループリソース]、[モニタ全体] 及び、[特定モニタリソース]はクラスタに対する操作を行うことが可能です。

クラスタ全体のオブジェクト

ツールバーの[操作]アイコン、またはステータスビューのクラスタ名左側の[操作]アイコンをタップすることで以下のメニューが表示されます。



◆ シャットダウン

稼働中の全てのサーバをシャットダウンします。選択すると以下の確認ダイアログが表示されます。



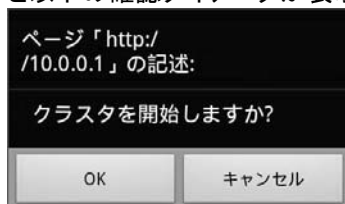
ただし、現在 WebManager が接続されているサーバから通信不能なサーバ (全ての LAN ハートビートリソースが停止済のサーバ) はシャットダウンされません。

◆ リブート

稼働中の全てのサーバをリブートします。選択すると以下の確認ダイアログが表示されます。



- ◆ クラスタ開始
クラスタの起動を行います。クラスタが停止している状態でのみ選択可能です。選択すると以下の確認ダイアログが表示されます。



- ◆ クラスタ停止
クラスタの停止を行います。クラスタが起動している状態でのみ選択可能です。選択すると以下の確認ダイアログが表示されます。



- ◆ クラスタサスペンド
クラスタの一時停止を行います。クラスタ内の全てのサーバが起動している状態でのみ選択可能です。選択すると以下の確認ダイアログが表示されます。



- ◆ クラスタリジューム
サスペンドしたクラスタの再開を行います。クラスタ内の全てのサーバがサスペンドしている状態でのみ選択可能です。選択すると以下の確認ダイアログが表示されます。



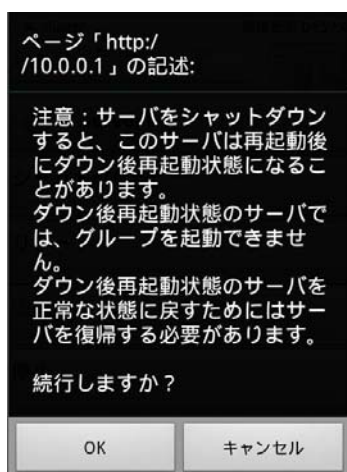
特定サーバのオブジェクト

ステータスビューのサーバ名左側の[操作]アイコンをタップすることで以下のメニューが表示されます。



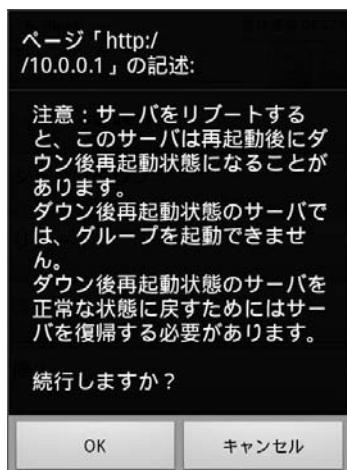
◆ シャットダウン

選択したサーバをシャットダウンします。選択すると以下の確認ダイアログが表示されます。



◆ リブート

選択したサーバをリブートします。選択すると以下の確認ダイアログが表示されます。



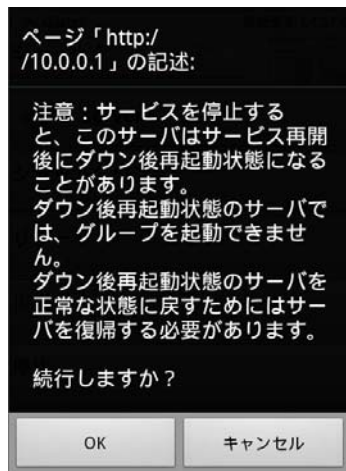
◆ 復帰

選択したサーバを復帰します。選択すると以下の確認ダイアログが表示されます。



◆ 停止

選択したサーバを停止します。選択すると以下の確認ダイアログが表示されます。



◆ 開始

選択したサーバを開始します。選択すると以下の確認ダイアログが表示されます。



特定グループのオブジェクト

ステータスビューのグループ名左側の[操作]アイコンをタップすることで以下のメニューが表示されます。

最上部のメニューにはグループ名及びグループが起動しているサーバ名が表示されます。

グループのタイプがフェイルオーバーの場合



グループのタイプが仮想マシンの場合



- ◆ グループ起動 (停止中のみ選択可能)

選択したグループを起動します。選択したグループをどのサーバで起動するか選択する画面へ遷移します。



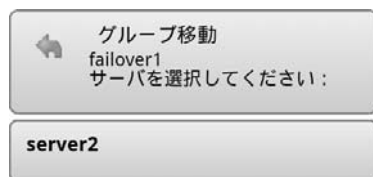
- ◆ グループ停止 (起動中または異常状態のみ選択可能)

選択したグループを停止します。選択すると以下の確認ダイアログが表示されます。



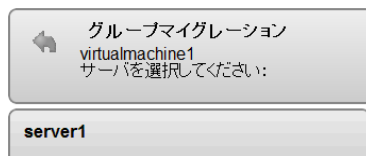
- ◆ グループ移動 (起動中のみ選択可能)

選択したグループを移動します。選択したグループをどのサーバに移動するか選択する画面へ遷移します。



- ◆ クイックマイグレーション (グループタイプが仮想マシンで起動中のみ選択可能)^{※1}

選択したグループの仮想マシンリソースで管理される仮想マシンを一時停止して、グループを他のサーバに移動します。選択したグループをどのサーバに移動するか選択するダイアログが表示されます。



一時停止した仮想マシンは移動先サーバ上で再開されます。

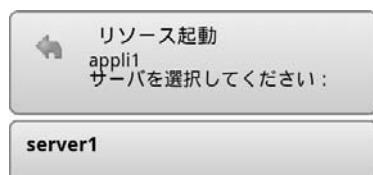
特定グループリソースのオブジェクト

ステータスビューのグループリソース名左側の[操作]アイコンをタップすることで以下のメニューが表示されます。



- ◆ リソース起動 (停止中のみ選択可能)

選択したグループリソースを起動します。選択したグループをどのサーバで起動するか選択する画面へ遷移します。



^{※1} Windows の場合はクイックマイグレーション、Linux、Solaris の場合はライブマイグレーションとなります。

◆ リソース停止 (起動中または異常状態のみ選択可能)

選択したグループリソースを停止します。選択すると以下の確認ダイアログが表示されます。



モニタ全体のオブジェクト

ステータスビューの Monitors 左側の[操作]アイコンをタップすることで以下のメニューが表示されます。



- ◆ 監視再開 (一時停止中のみ選択可能)

全てのモニタリソースを再開します。モニタリソースをどのサーバで再開するか選択する画面に遷移します。



- ◆ 監視一時停止 (監視中のみ選択可能)

全てのモニタリソースを一時停止します。モニタリソースをどのサーバで一時停止するか選択する画面へ遷移します。



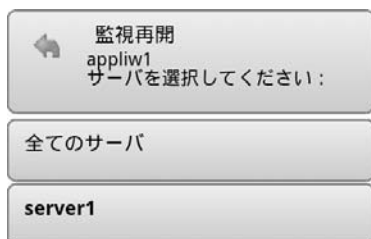
特定モニタリソースのオブジェクト

ステータスビューのモニタリソース名左側の[操作]アイコンをタップすることで以下のメニューが表示されます。



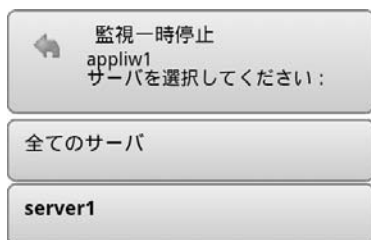
- ◆ 監視再開 (一時停止中のみ選択可能)

選択したモニタリソースを再開します。選択したモニタリソースをどのサーバで再開するか選択する画面へ遷移します。



◆ 監視一時停止 (監視中のみ選択可能)


選択したモニタリソースを一時停止します。選択したモニタリソースをどのサーバで一時停止するか選択する画面へ遷移します。



WebManager Mobile のリストビューでクラスタの状態を確認する



リストビューでは WebManager Mobile のリストビューでタップしたオブジェクトの詳細情報を見ることができます。

WebManager Mobile のリストビューでクラスタ全体の情報をリスト表示するには

1. WebManager Mobile を起動します ([http://管理IPアドレスかクラスタサーバのIPアドレス:ポート番号\(既定値 29003\)/mobile/](http://管理IPアドレスかクラスタサーバのIPアドレス:ポート番号(既定値 29003)/mobile/))。
2. ツールバーでクラスタ全体のアイコン  をタップします。リストビューにて、サーバ全体、グループ全体、モニタ全体のステータスを色で確認できます。



WebManager Mobile のリストビューでサーバ全体の状態を確認するには

1. WebManager Mobile を起動します ([http://管理IPアドレスかクラスタサーバのIPアドレス:ポート番号\(既定値 29003\)/mobile/](http://管理IPアドレスかクラスタサーバのIPアドレス:ポート番号(既定値 29003)/mobile/))。
2. リストビューでサーバ全体のアイコン 、または Servers 右側のアイコン  をタップします。リストビューにてサーバの名称とステータスを色で確認できます。



WebManager Mobile のリストビューで特定サーバの状態を確認するには

1. WebManager Mobile を起動します (http://管理 IP アドレスかクラスタサーバの IP アドレス:ポート番号(既定値 29003) /mobile/)。
2. リストビューで特定サーバの右側のアイコン [➡] をタップします。リストビューにて特定サーバのネットワークパーティション解決リソースの名称とステータスを色で確認できます。



WebManager Mobile のリストビューでグループ全体の状態を確認するには

1. WebManager Mobile を起動します (http://管理 IP アドレスかクラスタサーバの IP アドレス:ポート番号(既定値 29003) /mobile/)。
2. リストビューでグループ全体のアイコン [🏠]、または Groups 右側のアイコン [➡] をタップします。リストビューにてグループの名称とステータスを色で確認できます。



WebManager Mobile のリストビューで特定グループの状態を確認するには

1. WebManager Mobile を起動します (http://管理 IP アドレスかクラスタサーバの IP アドレス:ポート番号(既定値 29003) /mobile/)。
2. リストビューで特定グループの右側のアイコン [➡] をタップします。リストビューにて特定グループのグループリソースの名称とステータスを色で確認できます。



WebManager Mobile のリストビューでモニタ全体の状態を確認するには

1. WebManager Mobile を起動します (http://管理IP アドレスかクラスタサーバのIP アドレス:ポート番号(既定値 29003) /mobile/)。
2. リストビューでモニタ全体のアイコン [🔍]、または Monitors の右側のアイコン [🏠] をタップします。リストビューにモニタの名称とステータスを色で確認できます。



WebManager Mobile を利用したくない場合

セキュリティの観点から WebManager Mobile を利用したくない場合、Builder より WebManager Mobile を利用できないように設定してください。

設定と反映の方法については、「CLUSTERPRO X リファレンス ガイド 第 2 章 Builder の機能 WebManager タブ」を参照ください。

WebManager Mobile の接続制限、操作制限を設定する

WebManager Mobile の接続制限、操作制限は Builder の [クラスタのプロパティ] で設定できます。詳しくは「CLUSTERPRO X リファレンス ガイド 第 2 章 Builder の機能 WebManager タブ」を参照してください。

使用制限の種類

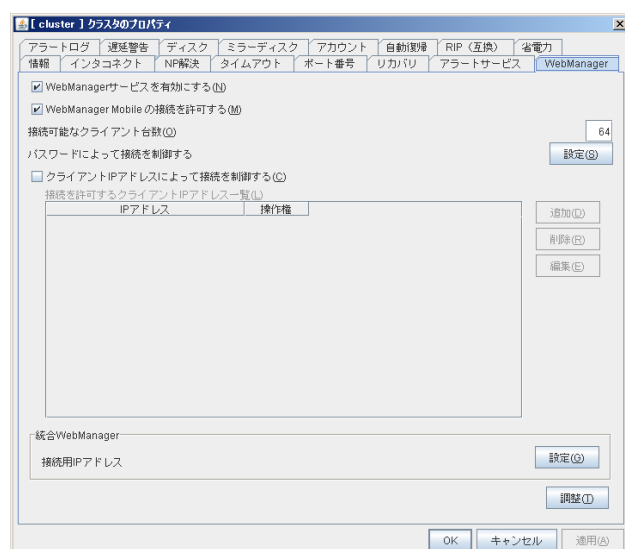
使用制限の方法は以下の 3 つがあります。

- ◆ クライアント IP アドレスによる接続制限
- ◆ 接続台数による制限
- ◆ パスワードによる制限

クライアント IP アドレスによる接続制限

WebManager Mobile に接続できるクライアントの WebManager Mobile での操作を、クライアント IP アドレスにより制限する機能です。

Builder で [クラスタのプロパティ] の [WebManager] タブをクリックし、[接続を許可するクライアント IP アドレス一覧] に IP アドレスを追加してください。



WebManager Mobile の接続制限の設定において、[接続を許可するクライアント IP アドレス一覧] に追加されていない IP アドレスから WebManager Mobile に接続しようとする以下のエラー メッセージが表示されます。



操作制限するように登録されたクライアントから WebManager Mobile に接続した場合、WebManager Mobile は参照モードになり、操作モードに変更できなくなります。

Builder で [クラスタのプロパティ] の [WebManager] タブをクリックし、[接続を許可するクライアント IP アドレス一覧] に IP アドレスを追加してください。

注: クライアント IP アドレスによる接続制限は WebManager Mobile、WebManager で共通となります。

接続台数による制限

WebManager Mobile に接続できるクライアントの台数を制限する機能です。

Builder で [クラスタのプロパティ] の [WebManager] タブをクリックし、[接続可能なクライアント台数] の設定を行ってください。

注: 接続台数による接続制限は WebManager Mobile、WebManager で共通となります。

WebManager Mobile、WebManager 合計で接続可能な台数となります。

パスワードによる制限

パスワードにより WebManager での参照や操作を制限する機能です。

Builder で [クラスタのプロパティ] の [WebManager] タブをクリックし、[パスワードによって接続を制御する] の設定を行ってください。

WebManager のパスワード制限の設定において、パスワードを設定して WebManager Mobile に接続しようすると以下の認証ダイアログボックスが表示されます。



正しい操作モードまたは閲覧モードの [名前]/[パスワード] を入力すると、WebManager Mobile にログインできます。

- ◆ パスワード制限を設定していない場合は、認証ダイアログボックスは表示されません (認証なしにログインできます)

参照専用の権限でログインした場合、WebManager は参照モードになります。参照モードでは、クラスタに対する操作を行うことができません。

注: CLUSTERPRO X 3.2 では、ユーザ ID は固定となっています。

WebManager Mobile を操作モードで起動したい場合はユーザ ID (admin)、閲覧モードで起動したい場合はユーザ ID (user) を [名前] に入力してください。

使用制限の組み合わせ

IP アドレスによる制限機能とパスワードによる制限機能を併用した場合の操作制限は以下のようになります。

クライアント IP アドレス制限	パスワード制限		
	操作可能	参照専用	操作/参照不可 (認証失敗)
操作可能	操作可能	参照専用	使用不可
参照専用	接続不可	参照専用	使用不可
接続不可	接続不可	接続不可	接続不可

WebManager Mobile からのクラスタ操作

クラスタシャットダウン・クラスタシャットダウンリブート

WebManager Mobile からのクラスタシャットダウン、クラスタシャットダウンリブートに関する操作方法は、26 ページの「**クラスタ全体のオブジェクト**」を参照してください。

サーバの復帰

Builder から [クラスタのプロパティ] の [自動復帰] タブの [自動復帰] が [しない] に設定されている場合、サーバがクラスタシャットダウン以外で、シャットダウン、起動を行うと、サーバは保留 (ダウン後再起動) 状態で起動します。この状態のサーバはクラスタとして動作しませんので、必要な保守作業を実施後、サーバをクラスタへ復帰してください。WebManager Mobile からのサーバの復帰に関する操作方法は、27 ページの「**特定サーバのオブジェクト**」を参照してください。

特定サーバのシャットダウン、リブート

WebManager Mobile からの特定サーバのシャットダウン、リブートに関する操作方法は、27 ページの「**特定サーバのオブジェクト**」を参照してください。

特定グループの起動、停止、移動

WebManager Mobile からの特定グループの起動、停止、移動に関する操作方法は、30 ページの「**特定グループのオブジェクト**」を参照してください。

グループリソースの起動、停止

WebManager Mobile からのグループリソースの起動、停止に関する操作方法は、31 ページの「**特定グループリソースのオブジェクト**」を参照してください。

モニタリソースの再開、一時停止

WebManager Mobile からのモニタリソースの再開、一時停止に関する操作方法は、33 ページの「**特定モニタリソースのオブジェクト**」を参照してください。

第 3 章 補足事項

本章では、WebManager Mobile の補足事項について説明します。

本章で説明する項目は以下のとおりです。

- 注意事項 44
- 出力メッセージ..... 45

注意事項

- ◆ WebManager Mobile で表示される内容は必ずしも最新の状態を示しているわけではありません。最新の情報を取得したい場合、ツールバーの [更新] ボタンをタップして最新の情報を取得してください。
- ◆ WebManager Mobile が情報を取得している間にサーバダウンが発生すると、情報の取得に失敗し、一部オブジェクトが正しく表示されない場合があります。ツールバーの [更新] ボタンをタップして最新の情報を再取得してください。
- ◆ 接続先と通信できない状態で操作を行うと、制御が戻ってくるまでしばらく時間がかかる場合があります。
- ◆ Proxy サーバを経由する場合は、WebManager Mobile のポート番号を中継できるように、Proxy サーバの設定をしてください。
- ◆ 障害シミュレート機能による異常や警告は、通常の異常や警告として表示されます。
- ◆ 一度入力したパスワードはブラウザが記憶します。操作モード/閲覧モードを切り替えたい場合、ブラウザの設定よりパスワードを消去する必要があります。

出力メッセージ

WebManager Mobile 運用時に表示されるメッセージの一覧を以下に示します。

レベル	メッセージ	原因	対策
エラー	サーバとの接続に失敗しました(%1 : %2)	WebManagerとの通信に失敗しました。	サーバ側でWebManagerが動作していることを確認してください。
エラー	応答内容が無効です。	サーバとの接続が切断されました。	サーバの動作状態とネットワークを確認してください。
エラー	認証に失敗しました。	WebManager接続中に、パスワードが変更されました。	WebManagerに再接続してください。
エラー	認証に失敗しました(内部エラー)	WebManager接続中に、内部エラーが起きました。	WebManagerに再接続してください。 再接続しても発生する場合には、WebManagerデーモンを再起動してください。
エラー	サーバの接続に失敗しました。	WebManagerとの通信に失敗しました。	サーバ側でWebManagerが動作していることを確認してください。 サーバと正常に接続できることを確認してください。
エラー	サーバからクラスタ情報のツリービューを取得できませんでした。	クラスタ構成の取得に失敗しました。	サーバ側でコマンド等によりCLUSTERPROが動作していることを確認してください。
エラー	サーバから取得したツリービューは不完全な可能性があります。	サーバ状態の取得時にエラーが発生しました。	しばらく待ってリロードを行ってください。
エラー	構成情報が変更されました。トップページに移動します。	構成情報が更新されて、この画面表示されているノードがなくなったので、トップページに移動します。	-
確認	クラスタの運用を終了します。続行しますか?	クラスタシャットダウンの確認メッセージです。	-
確認	"{0}"をサスペンドしますか?	クラスタをサスペンドする確認メッセージです。 {0}には クラスタ名 が入ります。	-
確認	"{0}"をリジュームしますか?	クラスタをリジュームする確認メッセージです。 {0}には クラスタ名 が入ります。	-
確認	"{0}"を開始しますか?	クラスタデーモンを開始するメッセージです。 {0}には クラスタ名 が入ります。	-
確認	"{0}"を停止しますか?	クラスタデーモンを停止するメッセージです。 {0}には クラスタ名 が入ります。	-

第 3 章 補足事項

レベル	メッセージ	原因	対策
確認	マネージャデーモンを再起動しますか？	WebManagerのサーバ側サービスを再起動する確認メッセージです。	-
確認	クラスタをサスペンドしますか？	クラスタをサスペンドする確認メッセージです。	-
確認	クラスタをリジュームしますか？	クラスタをリジュームする確認メッセージです。	-
確認	クラスタを開始しますか？	クラスタデーモンを開始する確認メッセージです。	-
確認	クラスタを停止しますか？	クラスタデーモンを停止する確認メッセージです。	-
確認	注意:サーバをシャットダウンすると、このサーバで使用中のミラーディスクリソースを正常な状態に戻すためにはミラー復帰が必要です。 ミラー復帰には時間がかかる場合があります。 "{0}"をサーバシャットダウンしますか？	クラスタ内の一部のサーバをシャットダウンする確認メッセージです。 {0}には サーバ名 が入ります。	-
確認	注意:サーバをリブートすると、このサーバで使用中のミラーディスクリソースを正常な状態に戻すためにはミラー復帰が必要です。 ミラー復帰には時間がかかる場合があります。 "{0}"をサーバリブートしますか？	クラスタ内の一部のサーバをリブートする確認メッセージです。 {0}には サーバ名 が入ります。	-
確認	"{0}"を開始しますか？	クラスタ内の一部のサーバのクラスタデーモンを開始する確認メッセージです。 {0}には サーバ名 が入ります。	-
確認	"{0}"を停止しますか？	クラスタ内の一部のサーバのクラスタデーモンを停止する確認メッセージです。 {0}には サーバ名 が入ります。	-
確認	グループを起動するとミラー復帰が中断されます。 グループを起動しますか？	フェイルオーバーグループ配下にミラー復帰中のミラーディスクリソースがあるときのグループを起動する確認メッセージです。 このメッセージはWindows版でのみ表示されます。	-

レベル	メッセージ	原因	対策
確認	"{0}"を停止しますか?	フェイルオーバーグループを停止する確認メッセージです。 {0}には グループ名 が入ります。	-
確認	グループを停止するとミラー復帰が中断されます。グループを停止しますか?	フェイルオーバーグループ配下にミラー復帰中のミラーディスクリソースがあるときのグループを停止する確認メッセージです。 このメッセージはWindows版でのみ表示されます。	-
確認	"{0}"を開始しますか?	フェイルオーバーグループ内の一部のリソースを開始する確認メッセージです。 {0}には リソース名 が入ります。	-
確認	"{0}"を停止しますか?	フェイルオーバーグループ内の一部のリソースを停止する確認メッセージです。 {0}には リソース名 が入ります。	-
確認	リソースを起動するとミラー復帰が中断されます。リソースを起動しますか?	選択されたミラーディスクリソースがミラー復帰中ときのリソースを起動する確認メッセージです。	-
確認	リソースを停止するとミラー復帰が中断されます。リソースを停止しますか?	選択されたミラーディスクリソースがミラー復帰中ときのリソースを停止する確認メッセージです。	-
エラー	クラスター "{0}"のシャットダウンに失敗しました	クラスターをシャットダウンできない状態です。下記に該当しているか確認してください。 - グループが起動中または停止中	グループの起動が完了または停止が完了してから、操作を行ってください。
エラー	クラスター "{0}"のシャットダウンリポートに失敗しました	クラスターをシャットダウンリポートできない状態です。下記に該当しているか確認してください。 - グループが起動中または停止中	グループの起動が完了または停止が完了してから、操作を行ってください。
エラー	クラスター "{0}"を開始できません。 リロードボタンをクリックするか、後でやり直してください。	クラスターのステータスが最新ではない可能性があります。 {0}にはクラスター名が入ります。	リロードボタンを押して、最新ステータスを表示した後に、操作を行ってください。
エラー	クラスター "{0}"を停止できません。 リロードボタンをクリックするか、後でやり直してください。	クラスターのステータスが最新ではない可能性があります。 {0}にはクラスター名が入ります。	リロードボタンを押して、最新ステータスを表示した後に、操作を行ってください。

第 3 章 補足事項

レベル	メッセージ	原因	対策
エラー	クラスタ"{0}"をサスペンドできません。 リロードボタンをクリックするか、後でやり直してください。	クラスタのステータスが最新ではない可能性があります。 {0}にはクラスタ名が入ります。	リロードボタンを押して、最新ステータスを表示した後に、操作を行ってください。
エラー	クラスタ"{0}"をリジュームできません。 リロードボタンをクリックするか、後でやり直してください。	クラスタのステータスが最新ではない可能性があります。 {0}にはクラスタ名が入ります。	リロードボタンを押して、最新ステータスを表示した後に、操作を行ってください。
エラー	マネージャデーモンを再起動できません。 リロードボタンをクリックするか、後でやり直してください。	CLUSTERPROのデータ転送サーバでエラーが発生しました。	CLUSTERPROのデータ転送サーバの起動状態を確認してください。
エラー	サーバ "{0}"のシャットダウンに失敗しました	サーバをシャットダウンできない状態です。下記に該当しているか確認してください。 - グループが起動中または停止中	グループの起動が完了または停止が完了してから、操作を行ってください。
エラー	サーバ "{0}"の再起動に失敗しました	サーバを再起動できない状態です。下記に該当しているか確認してください。 - グループが起動中または停止中	グループの起動が完了または停止が完了してから、操作を行ってください。
エラー	サーバ"{0}"を復帰できません。 リロードボタンをクリックするか、後でやり直してください。	サーバのステータスが最新ではない可能性があります。 このメッセージはWindows版でのみ表示されます。	リロードボタンを押して、最新ステータスを表示した後に、操作を行ってください。
エラー	サーバ"{0}"を開始できません。 リロードボタンをクリックするか、後でやり直してください。	サーバのステータスが最新ではない可能性があります。 {0}にはサーバ名が入ります。	リロードボタンを押して、最新ステータスを表示した後に、操作を行ってください。
エラー	サーバ"{0}"を停止できません。 リロードボタンをクリックするか、後でやり直してください。	サーバのステータスが最新でない可能性があります。 {0}にはサーバ名が入ります。	リロードボタンを押して、最新ステータスを表示した後に、操作を行ってください。
エラー	サーバ "{1}"で グループ "{0}"の起動に失敗しました	メモリの確保またはスレッドの作成に失敗した可能性があります。	システムリソースが不足していないか確認してください。
エラー	グループ "{0}"の停止に失敗しました	メモリの確保またはスレッドの作成に失敗した可能性があります。	システムリソースが不足していないか確認してください。

レベル	メッセージ	原因	対策
エラー	サーバ "Server Name"へのグループ "Group Name"の移動に失敗しました。	グループの移動に失敗しました。 [Group Name] グループ名 [Server Name] サーバ名	グループ移動が異常となった原因を解決してください。 詳細なエラーはアラートログを参照してください。
エラー	サーバ "{1}"へのグループ "{0}"のマイグレーションに失敗しました。	メモリの確保またはスレッドの作成に失敗した可能性があります。	システムリソースが不足していないか確認してください。
エラー	ミラー復帰を実行中なのでグループの起動ができません。 ミラー復帰が終了してから再度実行してください。	ミラー復帰中のミラーディスクリソースがあるため、フェイルオーバーグループの起動を中止します。	ミラー復帰が完了するまで待ってから再度同じ操作を実行してください。
エラー	ミラー復帰を実行中なのでグループの移動ができません。 ミラー復帰が終了してから再度実行してください。	ミラー復帰中のミラーディスクリソースがあるため、フェイルオーバーグループの移動を中止します。	ミラー復帰が完了するまで待ってから再度同じ操作を実行してください。
エラー	ミラー復帰を実行中なのでグループのマイグレーションができません。 ミラー復帰が終了してから再度実行してください。	ミラー復帰中のミラーディスクリソースがあるため、フェイルオーバーグループのマイグレーションを中止します。	ミラー復帰が完了するまで待ってから再度同じ操作を実行してください。
エラー	リソース "{0}"を開始できません。 リロードボタンをクリックするか、後でやり直してください。	リソースのステータスが最新ではない可能性があります。 {0}にはリソース名が入ります。	リロードボタンを押して、最新ステータスを表示した後に、操作を行ってください。
エラー	リソース "{0}"を停止できません。 リロードボタンをクリックするか、後でやり直してください。	リソースのステータスが最新でない可能性があります。 {0}にはリソース名が入ります。	リロードボタンを押して、最新ステータスを表示した後に、操作を行ってください。
エラー	ミラー復帰を実行中なのでミラーディスクリソースの起動ができません。 ミラー復帰が終了してから再度実行してください。	ミラーディスクリソースがミラー復帰中のため、リソースの起動を中止します。	ミラー復帰が完了するまで待ってから操作を実行してください。
エラー	一部のモニタを一時停止できません。 リロードボタンをクリックするか、後でやり直してください。	モニタリソースのステータスが最新ではない可能性があります。	リロードボタンを押して、最新ステータスを表示した後に、操作を行ってください。
エラー	一部のモニタを再開できません。 リロードボタンをクリックするか、後でやり直してください。	モニタリソースのステータスが最新ではない可能性があります。	リロードボタンを押して、最新ステータスを表示した後に、操作を行ってください。

第 3 章 補足事項

レベル	メッセージ	原因	対策
エラー	モニタ"{0}"を一時停止できません。 リロードボタンをクリックするか、後でやり直してください。	モニタリソースのステータスが最新ではない可能性があります。 {0}にはモニタリソース名が入りません。	リロードボタンを押して、最新ステータスを表示した後に、操作を行ってください。
エラー	モニタ"{0}"を再開できません。 リロードボタンをクリックするか、後でやり直してください。	モニタリソースのステータスが最新ではない可能性があります。 {0}にはモニタリソース名が入りません。	リロードボタンを押して、最新ステータスを表示した後に、操作を行ってください。
エラー	モニタを一時停止できません。 リロードボタンをクリックするか、後でやり直してください。	モニタリソースのステータスが最新ではない可能性があります。	リロードボタンを押して、最新ステータスを表示した後に、操作を行ってください。
エラー	モニタを再開できません。 リロードボタンをクリックするか、後でやり直してください。	モニタリソースのステータスが最新ではない可能性があります。	リロードボタンを押して、最新ステータスを表示した後に、操作を行ってください。